令和7月2月7日 北海道森林管理局

令和6年度 治山・林道工事コンクールの受賞工事について

令和6年度 治山・林道工事コンクールの受賞工事及び受賞者一覧表については、別紙のとおりです。

なお、令和6年度 治山・林道工事コンクール表彰式の開催日時等については、下記のとおりです。

記

1 開催日時 令和7年2月27日(木)14時00分から

2 開催場所 北海道森林管理局 大会議室

3 連絡窓口 北海道森林管理局 企 画 課 IP:050-3160-6271

ッ 治 山 課 IP:050-3160-6297

ッ 森林整備第二課 IP:050-3160-6289

別紙1

令和6年度 治山・林道工事コンクール受賞工事及び受賞者一覧表

1 林野庁長官賞

部門	森林管理(支)署	受 賞 工 事	受 賞 者
治山	胆振東部	樽前山(熊ノ沢)地域防災対策総合治山事業	岩倉建設株式会社
			代表取締役社長 鈴木 泰至
"	宗谷	浜中2治山工事	株式会社中川建設
			代表取締役 吉田 寛
"	網走西部	17 号の沢治山工事	大同産業開発株式会社
			代表取締役 今野 政男
"	十勝東部	オネトップ治山工事	イチエイ山田建設株式会社
			代表取締役 中塚 学
"	渡島	二股川(549 林班の沢)治山工事	株式会社石井組
			代表取締役社長 小保内 義人
林道	石狩	岩渕山林道(林業専用道)新設工事	岸本産業株式会社
			代表取締役社長 岸本 教範
"	上川中部	層雲峡本流林道災害復旧工事	株式会社橋本川島コーポレーション
			代表取締役社長 橋本 毅
"	十勝西部	パンケナイ林道災害復旧工事	徳井建設工業株式会社
			代表取締役 徳井 裕昭
"	渡島	貝取澗林道災害復旧工事	株式会社工藤組
			代表取締役社長 福西 秀幸

2 北海道森林管理局長賞

部門	森林管理(支)署	受 賞 工 事		受 賞 者	
治山	胆振東部	イオニシブ沢治山工事	株式会社福田組		
				代表取締役	福田 隆二
"	上川中部	十勝岳治山工事その2	株式会社生駒組		
				取締役社長	生駒 雅彦
"	西紋別	紋別海岸防潮治山工事	株式会社菊地組		
				代表取締役	菊地 裕暁
"	東大雪	ペンケオタソイ川治山工事	植村土建株式会社		
				代表取締役社長	植村 高愛
"	檜山	よびたらし治山工事	株式会社杉沢組		
				代表取締役	大森 壮一郎
林道	日高北部	パンケヌシ林道災害復旧工事	株式会社中山組		
				代表取締役社長	中山 茂
"	留萌南部	ダムの沢林道(林業専用道)新設工事	株式会社堀口組		
				代表取締役	堀口 哲志
"	網走中部	浜影林道3の沢線改良工事	佐藤林業株式会社		
				代表取締役	佐藤 隆
"	根釧東部	虹別第5支線林道(林業専用道)新設工事	東星渡部建設株式会社		
				代表取締役	山村 聡
"	後志	コペチャナイ林道(林業専用道)新設工事	渡辺建設株式会社		
				代表取締役社長	渡辺 一史

3 北海道森林管理局長賞(主任(監理)技術者表彰)

部門	森林管理(支)署	受 賞 工 事	受 賞 者
治山	胆振東部	樽前山(熊ノ沢)地域防災対策総合治山事業	岩倉建設株式会社
			村上 広樹
"	網走西部	17 号の沢治山工事	大同産業開発株式会社
			横田 晋
"	十勝東部	オネトップ治山工事	イチエイ山田建設株式会社
			吉本 守
"	渡島	二股川(549 林班の沢)治山工事	株式会社石井組
			海野 忠嗣
林道	石狩	岩渕山林道(林業専用道)新設工事	岸本産業株式会社
			鳴海 高志
"	上川中部	層雲峡本流林道災害復旧工事	株式会社橋本川島コーポレーション
			長谷川 潤
"	渡島	貝取澗林道災害復旧工事	株式会社工藤組
			酒谷 巧

4 北海道森林管理局長賞(監督職員表彰)

部門	森林管理(支)署	受賞工事	受 賞 者	
治山	胆振東部	樽前山(熊ノ沢)地域防災対策総合治山事業	農林水産技官 浅野 誠一郎	
IJ	宗谷	浜中2治山工事	農林水産技官	
IJ	網走西部	17 号の沢治山工事	農林水産技官 村田 翼	
"	十勝東部	オネトップ治山工事	農林水産技官	
林道	石狩	岩渕山林道(林業専用道)新設工事	農林水産技官 山本 剛	
IJ	上川中部	層雲峡本流林道災害復旧工事	農林水産技官 藤本 拓	
IJ	十勝西部	パンケナイ林道災害復旧工事	農林水産技官 荒 一博	
IJ	渡島	貝取澗林道災害復旧工事	農林水産技官 鈴木 隆美	

(林野庁長官賞(治山工事))

工 事 概 要 等 一 覧

(林野庁長官賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
	樽前山(熊ノ沢)		苫小牧市	札幌市中央区南1条西7丁目16番2	村上 広樹
胆振東部	地域防災対策総合治山事業	コンクリート導流堤 2基	樽前	岩倉建設株式会社	村上 広樹
		(525m)		代表取締役社長 鈴木 泰至	浅野 誠一郎

当該工事は、苫小牧市樽前に位置し、樽前山噴火時の火山泥流による下流域の減災を目的として、令和4年度から2カ年国債でコンクリート導流堤2基を施工した工事である。

技術提案として、支障木処理にチェーンソー伐倒、バックホウ集積などの混在作業で時間を要することを改善し、ザウルスロボを装着したバックホウで、伐倒、集積を1台で行うことで作業の効率化を図っていた。

施工管理では、資機材の吊荷中に大音量で警告を発する警報機を一緒に玉掛けした立ち入り防止対策、大型重機に周囲監視モニターを搭載し、重機との接触災害防止を図っていた。また、土石流による緊急避難に対処する気象モバイル KIYOMASA を導入し設定警戒 基準に達した場合に管理担当職員へ通知されるようにし被害発生予防対策を図っていた。

現場従事者の高齢化から毎朝の血圧測定や体調チェックなどによる従事者の健康管理、地元苫小牧の学生をインターンシップに受け 入れ見学・実習等を行う地域への貢献なども実施していた。

(林野庁長官賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
			礼文郡	中川郡中川町字營 35 番地	錦戸 明彦
宗谷	浜中2治山工事	雪崩予防柵 79 基	礼文町	株式会社中川建設	錦戸明彦
				代表取締役 吉田 寛	浅野 勇哉

当該工事は、離島である礼文町に位置し、令和2年の降雨により山腹崩壊が発生し、崩壊地直下の民家に被害を与える恐れがあることから、被害の未然防止を目的に令和4年度に山腹工事を施工し令和5年度に雪崩予防柵を施工した工事である。

本工事は急な山腹法面のため、ドローンによる空撮で現場内の全景や施工状況を撮影し現場管理を図っていた。

技術提案では、前年度施工した水路工、土留工の保護のため、簡易ケーブルクレーンで資材を荷揚する際にエキスパンドメタル等を利用して足場を設置し既存設置物破損の未然防止を図っていた。また、工事箇所が離島で通信環境が悪いため施工地でWi-Fi 環境を構築し、監督職員による段階確認や社内検査を遠隔臨場により実施し工事進捗の効率化を図っていた。

環境配慮としては、施工地が民家横の狭い空き地に作業ヤードを設ける必要があることから、二階建て仮設事務所の配置やこまめな整理整頓により近隣からの苦情もなく早期に竣工することができていた。また、海風等が強く吹きつける現場であることから、コンクリートブロックを設置し仮設物や資材などが転倒・飛散しないように対策を図っていた。

(林野庁長官賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
			紋別郡	紋別郡遠軽町白滝 149 番地 1	横田 晋
網走西部	17 号の沢治山工事	コンクリート床固工 1基	遠軽町	大同産業開発株式会社	横田 晋
			白滝	代表取締役 今野 政男	村田 翼

当該工事は、遠軽町南西部に位置し湧別川支流の 17 号沢において、経年の降雨、融雪等を起因とする渓岸浸食による不安定土砂が 堆積していることから、下流域の保全のためコンクリート床固工1基を施工した工事である。

本工事の施工管理では、インターネット環境を配置し現場内の天候等を収集しながらの現場進行管理、施工管理ソフトや情報共有システム、工事写真用黒板の電子化アプリといったシステムを活用し作業の効率化を図っていた。

また、コンクリート打設にあたり複数スパンを同時打設可能なSF工法を採用し、打設回数を減らすなどの工程の効率化や型枠脱型後のコンクリート表面のカスやゴミ等除去の為、コンクリート表面仕上げを行い品質の確保を図っていた。

安全管理では、FVM(フィールドビューモニター)付きの後方超小旋回のバックホウを使用し後方視界 230° を確認し作業員の接触事故の防止を図っていた。このほか、通勤路の林道除草や林道路肩に看板を設置して注意を促すなどの取り組みや地域住民に工事概要、工事期間などを説明しコミュニケーションを図っていた。

(林野庁長官賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
		鋼製谷止工 2基	中川郡	帯広市東7条南8丁目11番地	吉本 守
十勝東部	オネトップ治山工事	既設補修 (植生マット)	本別町	イチエイ山田建設株式会社	吉本 守
				代表取締役 中塚 学	倉本 祐輔

当該工事は、北海道中川郡本別町に位置し、既設ダムの補修、渓間工として鋼製谷止工2基を施工した工事である。

施工管理として、書類簡素化のため、総合施工管理ソフト「デキスパート」を使用し作業の効率化を図っていた。

施工箇所下流の町浄水場及びキャンプ場を考慮し、事前に町へ概要説明等するとともに、濁水を防止するために掘削箇所上流にポンプを設置し、下流に沈殿池を設置するなどの濁水流出防止対策を図っていた。また、万が一の油液の流失に備え、油漏れ防止受け皿の設置と緊急用油液処理 BOX を発電機の近くに配置した対策も図っていた。重機使用では、後方の安全が確認できる後方監視カメラ搭載機及び人検知衝突軽減システム搭載機を使用し、重機と作業員の接触事故防止を図っていた。

品質管理では、鋼製枠内の玉石を斜めに積み重ねることによって品質と出来栄えを良くする工夫が図られていた。

地域への貢献として、就業体験を通して生徒の就業意識や勤労観の育成を高めるため高校生のインターンシップを実施し、工事の目的、施工方法等の説明、生徒の質問など交流を行った。

(林野庁長官賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
	二股川(549 林班の沢)		山越郡	函館市千代台町1番9号	海野 忠嗣
渡島	治山工事	鋼製谷止工 1基	長万部町	株式会社石井組	海野 忠嗣
				代表取締役社長 小保内 義人	千川原 康太

当該工事は、山越郡長万部町大峯地区において、治山施設点検で既設谷止工が倒壊の危険があり、直下の道道大峯双葉線に多量の土砂が流下し被害を与えるおそれがあることから、既設谷止工の下流側に新たに鋼製谷止工1基を施工した工事である。

施工管理として、当該工事個所等の広さや高さに制限があることから、使用機械を分解し施工箇所までの運搬や施工順序及び工程の工夫がされていた。根固めマット製作には、マットの寸法に合う型枠を製作し工程短縮及び仕上がりを良くする工夫があった。

仮設工の簡易作業道作設において道道のアスファルト部を傷つけない様、麻袋により養生を行っていた。また、作業道には落下防 止柵設置やオレンジネットによる立入禁止措置を行っていた。

品質管理では、鋼製枠組立のボルトナット締付時にトルクレンチを用いて確認するなどの品質確保に努めていた。

安全関係では、足場からの転落を防ぐため、コンパネにより隙間を埋める工夫や現場休憩所に冷蔵庫やエアコン等の快適空間整備 及び熱中症対策をする工夫があった。

工 事 写 真

(林野庁長官賞(治山工事))

胆振東部森林管理署 樽前山 (熊ノ沢) 地域防災対策総合治山事業 コンクリート導流堤 2基

コンクリート導流堤 (左岸)

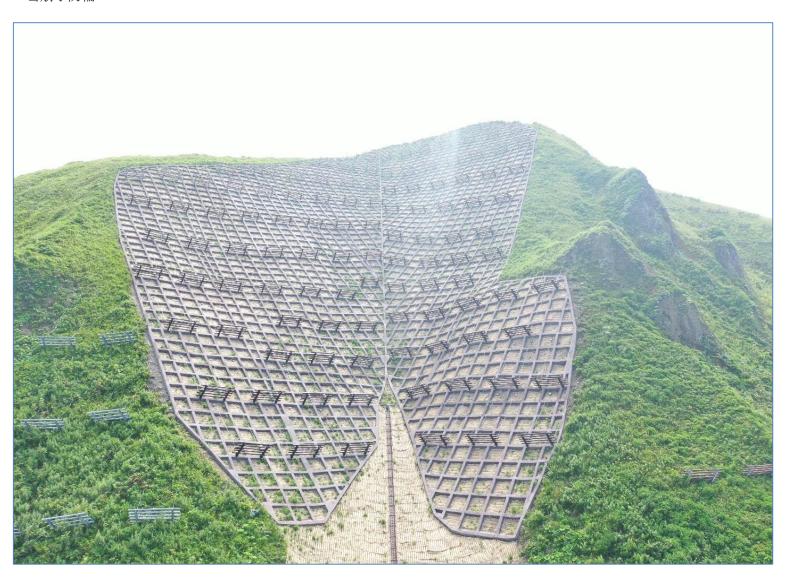


コンクリート導流堤 (右岸)



宗谷森林管理署 浜中2治山工事 雪崩予防柵 79基

雪崩予防柵



コンクリート床固工 1基

コンクリート床固工



十勝東部森林管理署 オネトップ治山工事 鋼製谷止工 2基 既設補修(植生マット)

鋼製谷止工(6号)



鋼製谷止工(7号)



渡島森林管理署二股川(549 林班の沢)治山工事鋼製谷止工1基

鋼製谷止工



(林野庁長官賞(林道工事))

(林野庁長官賞(林道工事))

						現場代理人
森林管理	エ	事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署					(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
	岩渕山林道(林業専		土工、溝渠工、擁壁工	石狩市	札幌市中央区北1条西20丁目3番25号	鳴海 高志
石狩			1,000m	浜益区	岸本産業株式会社	鳴海 高志
	新設工事				代表取締役社長 岸本 教範	山本 剛

当工事は、林業専用道規格により設計された施工延長1,000mの新設工事で、土工、溝渠工及び擁壁工を施工した工事である。

当工事は、自動追尾式のトータルステーション方式を採用したICT機械を使用することにより、土工の省力化と作業の効率化を図った。

また、現地が山間部にあり、携帯電話の電波が微弱であるため、電波増幅装置及び携帯無線機を設置し、作業者間の調整や緊急時の迅速な対応が行えるよう、連絡体制を確保し、現場管理の向上を図った。

地域貢献では、地元小学校主催の「北の魚つきの森」植樹祭への参加・手伝いの他、外部講師を招待し、他現場との合同での安全大会を開催した。 安全対策では、エアコン・ウォーターサーバー・冷蔵冷凍庫常備による熱中症対策、虫除けグッズ「おにやんま君」配付による虫刺され対策等、作業員 への安全対策にも配慮されていることを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

工 事 概 要 等 一 覧

(林野庁長官賞(林道工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
		土工、擁壁工	上川郡上川町	旭川市旭町2条7丁目12番地90	長谷川 潤
上川中部	層雲峡本流林道災害復旧工事	120m	字層雲峡	株式会社橋本川島コーポレーション	長谷川 潤
				代表取締役社長 橋本 毅	藤本 拓

当工事は、施工延長 120m の災害復旧工事で、土工、擁壁工を施工した工事である。

当工事は、高さ6m、延長100mを超える長大な擁壁を施工した難工事であり、5,000 m3を超える床掘・埋戻を施工する工事である。

このため、I C T施工を行い一人での座標取得や杭打ち可能な自動追尾型トータルステーション「杭ナビ」を位置情報センサーに活用し、マシンガイダンスとして利用する「杭ナビショベル」により現地の丁張標示や補助作業を最小限にすると同時に、タブレットによりオペレーターが随時設計図面を確認しながら作業を行うことで施工の効率化を図り、4週8休を確保しながら、工期を1か月以上短縮することが出来た。コンクリート打設において構造物の高さを考慮し打設回数を増やし、打設高さを抑えることで型枠の負担を軽減するとともに、打ち継ぎ目に挿し筋、「ジョインテックス」といわれる打ち継ぎ目処理剤を使用し、スラッジ等の廃棄物の発生を抑制した。さらに、工事箇所は観光地である「層雲峡」の奥地にあたるため、交通渋滞が予想され、且つ、距離的に輸送制限界の現場であるため、生コン練り混ぜ時に「A E 減水剤遅延形」を用い、コンクリートの凝固時間を延長することで、躯体の強度・品質の確保を図った。また、施工地は河川沿いの砂質土であるため、床掘掘削中も水中ポンプが詰まるため、ポンプ設置個所に簡易土留めを行い砂の流入を抑制する工夫を行った。全天球カメラを用いて、施工状況を撮影し、工事の概略を直感的に把握できる工夫、U A V を活用し上空から現場を撮影し、工事の全景を把握しやすい写真を打ち合わせに用いるなどの工夫を行った。

環境対策として、現場事務所に「ソーラーハウス」を設置や、型枠などの工事資材のみならず現場用品類にも間伐材や胆振東部地震の倒木材を活用するなど北海道産木材の有効利用を行い地産地消に貢献したことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

(林野庁長官賞(林道工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
		土工、溝渠工、擁壁工	広尾郡	帯広市東9条南8丁目1番地2	豊田和仙
十勝西部	パンケナイ林道災害復旧工事	85m	大樹町	徳井建設工業株式会社	豊田和仙
				代表取締役 徳井 裕昭	荒一博

当工事は、令和4年の豪雨により被災した、施工延長85mの災害復旧工事で、土工、溝渠工及び擁壁工を施工した工事である。

当工事は、建設DX(デジタルトランスフォーメーション)を取り入れ、現場業務のスマート化を実施し、生産性の向上・若手技術者の育成・働き方改革などにつながる取り組みを実施した。

環境対策として、河川への油脂漏れ及び汚濁対策として、災害緊急処理セットを現場内へ常備し、また、施工箇所下流にオイルフェンスを設置するとと もに、擁壁工の掘削時などの汚濁水が直接河川に流出するのを防止するために沈殿槽を設置した。

安全対策として、安全教育にVRを使用し、墜落災害を疑似体験する教育を実施した他、現場内に簡易テントを設営し熱中症対策キット等を常備するなど、熱中症の予防に努められていた。

また、資材に胆振東部地震の倒木材を活用するなど北海道産木材の有効利用を行い地産地消に貢献したことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

(林野庁長官賞(林道工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
		土工、溝渠工、擁壁工	久遠郡	函館市石川町169番地7	酒谷 巧
渡島	貝取澗林道災害復旧工事	135m	せたな町	株式会社工藤組	酒谷 巧
			大成区貝取澗	代表取締役社長 福西 秀幸	鈴木 隆美

当工事は、令和4年の豪雨により被災した、施工延長135mの災害復旧工事で、土工、溝渠工及び擁壁工を施工した工事である。

当工事は、施工地の下流側に温泉施設があることから、施工箇所に埋設されていた温泉管の防護及び養生、温泉取水地までの温泉施設管理者用の迂回路造成・整備、林道通行止め時の温泉施設関係者への車両貸出等、地域貢献に係る創意工夫がされていた他、受発注者間の「情報共有システム」を使用したことにより、事務作業の効率化が図られた。

また、温泉施設関係者の利用も多いため、工事箇所までの通勤路の除草による交通事故防止や環境対策等、作業員への安全対策にも配慮されていたことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

工 事 写 真

(林野庁長官賞(林道工事))



上川中部森林管理署 層雲峡本流林道災害復旧工事





渡島森林管理署 貝取澗林道災害復旧工事



(北海道森林管理局長賞(治山工事))

(北海道森林管理局長賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
			勇払郡	勇払郡むかわ町美幸4丁目62番地	福田 敏幸
胆振東部	イオニシブ沢治山工事	コンクリート床固工 1基	むかわ町	株式会社福田組	福田 敏幸
			穂別仁和	代表取締役 福田 隆二	浅野 誠一郎

当該工事は、勇払郡むかわ町穂別仁和に位置し、渓床に堆積している不安定土砂及び流木・倒木の流失抑止、並びに渓岸侵食の防止を目的としてコンクリート床固工を施工した工事である。

施工管理として、床固工の床堀、掘削面仕上げの施工に際し、レーザーレベルを使用して効率的かつ正確な出来形に仕上げていた。また、大型土のう製作器を利用して作業の効率化を図っていた。

安全関係では、アブ、スズメバチ、ブヨ等の対策として、害虫たちの天敵(オニヤンマのフィギュア(虫除け用製品))をヘルメット等に装着した害虫防除、薬剤などを使用しない環境にも配慮した工夫がされていた。

工事施工中において安全管理が徹底されており無災害で完成し、出来形、品質ともに良好に施工されていた。これらを総合的に判断した結果、優秀な工事であると認められるものである。

(北海道森林管理局長賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
			上川郡	旭川市4条通3丁目右1号	松嶋 覚
上川中部	十勝岳治山工事その2	コンクリート導流堤 1基	美瑛町	株式会社生駒組	松嶋 覚
		(105m)	白金	取締役社長 生駒 雅彦	藤本 光一

当該工事は、上川郡美瑛町字白金に位置し、十勝岳火山泥流対策としてコンクリート導流堤1基を施工した工事である。

施工管理として、測量・出来形・写真・図面などの各管理・作成を行うため、施工管理 ソフト『デキスパート』を使用し管理データの統一を行い作業の効率化を図っていた。システムを統一化することでデータの共有を容易に管理することができていた。

また、コンクリート構造物内の挿し筋に『錆止め剤』の塗布を行ったものを使用し錆の混入を防ぐ適切な品質管理を図っていた。 安全対策について重点的に取り組み、VR事故体験システムを用いた安全教育の実施、十勝岳の噴火を想定した避難訓練の実施、 『熱中症指数モニター』掲示などによる熱中症対策や蜂対策、緊急時連絡体制の教育、連絡先を明記した『緊急連絡先カード』の配

布による非常事態発生時の迅速な措置などにより無災害で竣工した。また、工事箇所が国立公園であることから、外来種を現場に持ち込まないように搬入前の重機の洗浄を行ってから現地に立ち入ることで自然環境に配慮した。

(北海道森林管理局長賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
				紋別郡滝上町字滝ノ上原野一線北2番地	菊地 暁憲
西紋別 紋別海岸防潮治山工事	消波ブロック製作据付 150個	紋別市	株式会社菊地組	菊地 暁憲	
				代表取締役 菊地 裕暁	里村 拓大

当該工事は、紋別海岸の浸食防止対策の補強対策工として使用する消波ブロックの製作及び据付を施工した工事である。

施工管理として、施工管理ソフト「デキスパート」の活用により、工程管理や写真管理、積算データとのリンクなどを一元管理し作業の効率化を図っていた。また、現場電力消費減としてハンディ型の風速計を利用し発電機設置の省略を図っていた。

安全対策として、クレーン作業時に玉掛警報機を使用して吊り荷の移動・接近を明確化し、吊り荷の下への立ち入り、接触、無意識作業の防止を図っていた。また、ハンディ型の風速計により手元で風速を把握することによる作業中止等の判断を明確にしていた。

その他救急箱・熱中症対策用品・消火器を一括でまとめた応急対策 BOX を設置することで、緊急時の適切な行動がとれるような工夫が図られていた。

環境保全として、海岸沿いの防風保安林内での作業であることから、発電機用オイルパン及び油液流出防止対策として処理ボックスを設置していた。

(北海道森林管理局長賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
	ペンケオタソイ川		上川郡	上川郡新得町1条北1丁目2番地	上野 博隆
東大雪	治山工事	コンクリート谷止工 1基	新得町	植村土建株式会社	上野 博隆
				代表取締役社長 植村 高愛	大井 諭史

当工事は、上川郡新得町南部に位置し、台風等により多量の土砂が流出し渓床内に不安定土砂が堆積しており、今後の降雨等により さらに流出する恐れがあることからコンクリート谷止工1基を施工した工事である。

施工管理として、ローテーティングレーザー使用し、床の高さ、掘削高さなどを管理し床掘作業等を行うことにより精度が高く効率的な施工を図っていた。また、3D 施工データ作成ソフトにより土工の状況をリアルタイムで把握できるタブレットタイプの「快測ナビ」を活用し効率化を図っていた。

環境配慮として、下流にある畜産試験場が当該地の流水を飼育用の飲み水としているため、仮締切等、水が濁る恐れがある場合には、連携を密にする中から施工していた。また、コンクリート打設時に洗い出し不要のコンクリート打設剤を使用し、洗い出しによるスラッジ水の飛散防止などによる環境保全への配慮がされていた。工事中においても、安全管理も徹底されており無災害で完成し、他工事との工程調整を密にする中から適切に対応し、出来形、品質ともに良好に施工されていた。

(北海道森林管理局長賞(治山工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
			上磯郡	上磯郡木古内町字木古内 214 番地 12	大森 樹生
檜山	よびたらし治山工事	コンクリート谷止工 1基	木古内町	株式会社杉沢組	大森 樹生
				代表取締役 大森 壮一郎	菊池 正浩

当該工事は、上磯郡木古内町に位置し、堆積していた不安定土砂を除去し、渓間工としてコンクリート谷止工1基を施工した工事である。

施工管理として、作業打ち合わせ時には3Dビューワーを使用し作業の効率化を高め、掘削時等の仕上げ時はレーザーレベルを使用することで丁張を省略し作業効率を上げていた。重機に全方向カメラ装着車を使用し、重機後進時の事故の未然防止を図っていた。また、現場外への土砂の流出防止対策として、カゴ枠工の下流側に側溝を施工した工夫を行っていた。

熱中症対策として、クールシート・空調服の着用や型枠組立作業時の送風機設置などによる作業員の体調管理を行っていた。

工事施工前には隣接地の地権者へ連絡を自主的におこない工事を円滑にすることや道道・町道付近の草刈りなどによる地域への貢献 もされ、工事中においても安全管理も徹底されており無災害で完成し、出来形、品質ともに良好に施工されていた。

工 事 写 真

(北海道森林管理局長賞(治山工事))

胆振東部森林管理署 イオニシブ沢治山工事 コンクリート床固工 1基

コンクリート床固工



上川中部森林管理署 十勝岳治山工事その 2 コンクリート導流堤 1基

コンクリート導流堤



網走西部森林管理署西紋別支署 紋別海岸防潮治山工事 消波ブロック製作据付

消波ブロック





十勝西部森林管理署東大雪支署 ペンケオタソイ川 治山工事 コンクリート谷止工 1基

コンクリート谷止工



檜山森林管理署 よびたらし治山工事 コンクリート谷止工 1基

コンクリート谷止工





(北海道森林管理局長賞(林道工事))

(北海道森林管理局長賞(林道工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
		土工、溝渠工、擁壁工	沙流郡	札幌市東区北19条東1-1-1	本多 無我
日高北部	パンケヌシ林道災害復旧工事	224m	日高町	株式会社中山組	本多無我
			字千栄	代表取締役社長 中山 茂	小島 隆

当工事は、令和4年の豪雨により被災した、施工延長224mの災害復旧工事で、土工、溝渠工及び擁壁工を施工した工事である。

当工事は、施工箇所に埋設されていた導水管の養生のため、単管・パイプサポート等を使用することにより、導水管を固定し、施工中の漏水防止を図った。

擁壁施工時に昇降階段の設置・撤去を繰り返す必要があったため、設置・撤去が容易な昇降設備を使用することにより、作業負担を軽減し、現場作業の効率化を図った。

環境対策としては、緊急用油液処理ボックスの常備による建設機械等の油脂類漏出時の備え等、環境保全を配慮した対策が取られていた。

交通事故防止対策としては、コンクリート打設日の生コン車の走行が分かるような注意喚起看板の設置や工事箇所までの通勤路の除草を行った。

また、床掘箇所への落石防止ネットの設置等、作業員への安全対策にも配慮されていたことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

(北海道森林管理局長賞(林道工事))

						現場代理人
森林管理	I.	事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署					(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
留萌南部	ダムの沢林道(林業専用道)新 設工事	土工、溝渠工	留萌市	留萌市高砂町1丁目4-15	山森 雅史	
		1,190m	大字留萌村	株式会社堀口組	前田 正幸	
	以上ず				代表取締役 堀口 哲志	星 雄介

当工事は、林業専用道規格により設計された施工延長1,190mの新設工事で、土工、溝渠工を施工した工事である。

当工事は、自動追尾式のトータルステーションを使用し 3 次元データを元に測量管理を実施し、更に、レーザーレベルを施工時の高さ確認作業として 使用することで一人での確認作業が可能となり、作業効率を向上させた。

また、3次元設計データを活用しICTバックホウを使用することで、キャビン内において施行箇所の設計データと、現地盤データとの差分をオペレータが確認しながら機械操作を行うことで、バックホウを乗降する細かな調整作業が不要となり、作業時間の短縮と作業効率の向上、人件費の削減を図った。

施工の出来形管理には、施工管理ソフトを活用し効率的に処理を行い、掘削箇所の湧水処理においては、ドレーンパイプを設置し掘削路床に湧水が滞水しない工夫や回し排水路の設置、完成した盛土のり面の崩壊箇所に現地発生材を活用して丸太柵工を配し土留めを行った。

また、盛土施行前に試験盛土を行い使用機械ごとの転圧回数を決定、その結果を作業従事者に周知し締固め管理することで適切な締固め密度を確保するなど工夫を凝らした施工に努めた。

社会的貢献活動では、工事地区にある農業用ダムの草刈を行い地域住民との疎通、工事標識に北海道胆振東部地震の倒木及び被災地の木材を利用したほか、地元高校生のインターンシップを受け入れ、将来の建設業界への担い手育成にも取り組んだ他、安全対策と環境対策にも配慮されていたことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

(北海道森林管理局長賞(林道工事))

					現場代理人
森林管理	工 事 名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
		土工、溝渠工		北見市北斗町3丁目6番16号	髙田 峰人
網走中部	浜影林道3の沢線改良工事	70m	北見市	佐藤林業株式会社	髙田 峰人
				代表取締役 佐藤 隆	小笠原 萌

当工事は、施工延長 70mの改良工事で、土工、溝渠工 2カ所を施工した工事である。

当工事は、コルゲートパイプの組み立て、敷設の作業において、設計条件よりも安全性、施工性に優れた枠組足場を使用した。

また、溝渠工の上下流水路部の法面には、増水時での洗堀防止及び景観にも配慮した石積護岸工を施工した。

作業員への安全対策にも配慮されていたことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

(北海道森林管理局長賞(林道工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
根釧東部	虹別第5支線林道(林業専用道)新設工事	土工、溝渠工	標津郡	川上郡弟子屈町美里3丁目5番1号	上坂 純一
		1,130m	中標津町	東星渡部建設株式会社	平間 章
	利以工事			代表取締役 山村 聡	工藤 哲士

当工事は、林業専用道規格により設計された施工延長1,130mの新設工事で、土工・溝渠工を施工した工事である。

当工事は、起工測量にあたっては、自動追尾トータルステーションを使用し作業の省力化を図った。また、施工管理ソフトを使用することにより、出来形管理、写真管理等、施工状況等の確認等が容易にでき、効率的な施工管理、また、事務作業の軽減を図ることができた。

安全対策として、熱中症対策のための空調服の使用、バックホウには人検知衝突防止システムを搭載し接触事故の防止を図った。

環境対策としては、油脂漏れ対策用具などを常備して施工されていたことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

(北海道森林管理局長賞(林道工事))

					現場代理人
森林管理	工事名	工種・数量	工事場所	受注者住所及び氏名	主任(監理)技術者
(支)署				(会社名、代表者の職名及び氏名)	監督職員
後志	コペチャナイ林道(林業専用道) 新設工事	土工、溝渠工	島牧郡	函館市鍛冶1丁目5番8号	松村 宏幸
		1,800m	島牧村	渡辺建設株式会社	松村 宏幸
				代表取締役社長 渡辺 一史	小池 和春

当工事は、林業専用道規格により設計された施工延長1,800mの新設工事で、土工、溝渠工を施工した工事である。

当工事は、施工地が国有林の奥地であり融雪が遅いことから、現地までの通勤路である島牧村道約5kmを島牧村担当者へ確認の上、事前に除雪したことにより、現地作業を早期に着手することができ、4週8休を確保しながら、工期より約2ヶ月早く完成させた。他にも、受発注者間の「情報共有システム」を使用したことにより、事務作業の効率化が図られた。

環境対策としては、尿素水フリーエンジンのバックホウ使用による低ランニングコストの実現、建設機械からの油脂類漏れの処置ツール配備による対策を行った。

降雨被災防止対策としては、ブルーシート養生による盛土法面への対策が取られていた。

交通事故防止としては、工事箇所までの通勤路である島牧村道は、一般利用者の通行が多いことから、除草の実施、現場周辺や沿道への注意喚起の「のぼり旗」や「看板」の設置等、一般車両と工事車両に配慮した措置が取られていた。

安全対策としては、建設機械の後方及び両サイドにモニターを搭載したバックホウ使用による障害物監視、熊除けスプレーの常備によるヒグマ対策等、 作業員への安全対策にも配慮されていたことを踏まえ、総合的に判断した結果、優秀な工事であると認めるものである。

工 事 写 真

(北海道森林管理局長賞(林道工事))

日高北部森林管理署 パンケヌシ林道災害復旧工事





網走中部森林管理署 浜影林道3の沢線改良工事





